

サポート通信

平成24年7月2日 発行
広島市立広島特別支援学校

NO. 1

～ 特別支援教育センター校からの情報発信・ネットワーク ～



広島市立広島特別支援学校
校長 中尾 秀行

平成24年度がスタートし、いよいよ本校の移転・開校が目前となりました。工事は順調に行われており、平成24年7月末には、新校舎の完成・引渡しが行われる予定です。8月は、引越しを行います。8月の登校日、9月3日の始業式は、新校舎で行うこととしています。9月7日（金）には、移転・開校並びに創立30周年記念式典を挙げるよう準備を進めているところです。

本校移転先の新住所は、「南区出島四丁目1番1号」です。新校舎西側の棟の3階には、本市の特別支援教育のセンター的機能の発揮の一つとして、相談機能を充実するための施設である「サポートセンター」を9月から開設します。約500㎡の中に、相談室、観察室、検査室、資料室などの諸室を整備します。児童生徒や保護者、教職員の相談に応じて行きます。担当者は、今年度から本校に配置されました教育相談主任の「堀川淳子教諭」です。ただ今、サポートセンター開設の準備を行っています。

本校では、今年度も特別支援教育のセンター的機能の充実に向け、幼・小・中・高等学校などからの要請に応じて援助、支援に努めるよう取り組んでまいります。特別支援教育に関する相談・情報提供だけでなく、幼・小・中・高等学校等の教員への支援や研修協力、障害のある幼児児童生徒や保護者への指導・支援、施設設備等の提供などがあります。広島市立唯一の特別支援学校として、信頼される学校、センター的役割を果たす学校としてますます充実してまいります。よろしくお願いいたします。

平成24年9月 出島に移転します

9月の移転に向けて、現在着々と工事が進んでいます。これまでも特別支援教育のセンター的機能として、公開授業研究会や夏期・冬期教育相談会、教材教具の展示会などの取組を行ってきましたが、移転に伴い、本校の特別支援教育のセンター的機能をさらに充実させていきます。詳しい紹介を裏面に載せていますので、ニーズに合わせて是非とも「サポートセンター」を御活用ください。



サポートセンターを開設します！

9月の新校舎移転に伴い、「サポートセンター」を開設します。本校でこれまでに蓄積してきた特別支援教育のノウハウを生かし、地域支援を充実させていきたいと思ひます。

サポートセンターでは、広島市立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校に在籍している障害のある幼児児童生徒や保護者の方が困っていること・心配なことについて、一人一人の教育的ニーズに応じた相談や支援を行います。学習面や生活面、対人関係など子どもに必要な支援を一緒に考えていきます。

教育相談主任の紹介

サポートセンターでは、主に教育相談主任の堀川淳子（ほりかわ あつこ）が相談支援を担当します。これまでに小学校の情緒通級指導教室を担当し、子どもたちの長所や得意な面を生かしながら、一人一人に合った学習方法を探ったり、日常生活や学校生活をスムーズに送るための方法を工夫したりしてきました。また、家庭生活や学校生活でできるちょっとした支援を保護者の皆さんや先生方と一緒に考え



てきました。これまでの経験を生かし、サポートセンターでも子どもたちや保護者の方々、先生方の気持ちに寄り添いながら、ニーズを的確に把握して“使える支援”の情報を提供していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

サポートセンターではこんなことをします！

1 保護者・本人への支援

子どもの学び方の特徴（苦手と得意）を把握し、自分に合った学習の仕方や具体的な支援の方法を一緒に考えます。



2 学校関係者への支援

特別な教育的ニーズのある子どもの特性の理解や、特性に応じた支援について情報を提供します。

3 特別支援教育に関する研修協力

幼稚園や学校からの依頼に応じ、校内研修会等に講師を派遣するなどして研修に協力します。

4 教育相談会・研修会の開催

休業中に教育相談会を開催して学校関係者の相談を受けたり、教職員向けの研修会を開催したりします。

5 教材教具等の貸し出し・特別支援教育に関する情報発信

教材教具や検査器具を貸し出したり、日々の教育活動に役立つ情報を発信したりします。

サポートセンターは、9月から相談等の受付を開始します。詳しくは、本校ホームページがリーフレットを御覧ください。

発行：広島市立広島特別支援学校

〒730-0051 広島市中区大手町四丁目4番4号

TEL (082) 245-0304 FAX (082) 245-0349

担当 特別支援教育コーディネーター 草羽 俊之・石橋 敦

E-mail yougo-s@e.city.hiroshima.jp

